

Q3 あなたは、どのようにして HIV 自己検査キットを知りましたか。

【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] インターネットのサイトで知った
- [2] 知人から教えてもらった
- [3] 海外で知った
- [4] その他 【FA 必須】

【次問設定→『HIV 検査経験者』,『HIV 検査未経験者』は Q14】

ここからは前の調査で HIV 自己検査キットを「入手したことがある」方にお伺いします。

Q4 あなたは、これまでにどのようにして HIV 自己検査キットを入手されましたか。

※複数回入手された方はすべての入手方法をお答えください。

【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] インターネットの日本語サイトで購入した
- [2] インターネットの外国語サイトで購入した
- [3] 電話で購入した
- [4] 海外で購入して持ち帰った
- [5] その他 【FA 必須】

Q5 あなたが入手した HIV 自己検査キットの製品名をお答えください。

※複数回ある方はすべての製品についてお答えください。

検査キットを用いて自分で結果を判定するものについてのみお答えください。

血液などの検体を採取し、専門の検査機関に郵送してから結果を判定してもらう検査(郵送検査)は含みません。【必須(チェックはいくつでも)】

※製品名がお分かりになる方は、必ず「製品名」前のチェックボックスにチェックをしたうえで、製品名をご記入ください。

- [1] 製品名 1 ⇒ 【FA 必須】
- [2] 製品名 2 ⇒ 【FA 必須】
- [3] 製品名 3 ⇒ 【FA 必須】
- [4] 製品名 4 ⇒ 【FA 必須】
- [5] 製品名 5 ⇒ 【FA 必須】
- [6] 製品名の記載はなかった → Q7 へ
- [7] 覚えていない → Q7 へ

Q6 あなたが入手した HIV 自己検査キット 1 つあたりの値段はいくらでしたか。

※複数回購入経験のある方は全ての製品についてお答えください。

※はっきり覚えていない場合、外貨で購入された場合はおおよその値段で結構です。【必須】

	2000 円未満	2000～4000 円未満	4000～6000 円未満	6000 円以上
製品名 1 ⇒				
製品名 2 ⇒				
製品名 3 ⇒				
製品名 4 ⇒				
製品名 5 ⇒				
製品名の記載 はなかった				
覚えていない				

【次問設定→ Q8 】

Q7 あなたが入手した HIV 自己検査キットの 1 つあたりの値段はいくらでしたか。

※複数回入手された方はすべての製品についてお答えください。

※はっきり覚えていない場合、外貨で購入された場合はおおよその値段で結構です。【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] 2000 円未満
- [2] 2000～4000 円未満
- [3] 4000～6000 円未満
- [4] 6000 円以上
- [5] 覚えていない・わからない

Q8 あなたは、入手した HIV 自己検査キットを使用しましたか。【必須】

- [1] はい →Q10 へ
- [2] いいえ →Q9 へ
- [3] キットが届かなかった → Q14 へ

Q9 なぜ自己検査キットを使用しなかったのですか。【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] 説明書が理解できなかった
- [2] 他の方法で検査をし、検査の必要がなくなった
- [3] 検査をするのが怖くなってやめた
- [4] その他 【FA 必須】

【次問設定→ Q14 】

Q10 あなたは、なぜ自己検査キットを用いて検査をしたのですか。
当てはまるものを全てお選びください。【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] 信頼できるから
- [2] 薦められたから
- [3] 手軽だったから
- [4] 時間の都合に合ったから
- [5] 人に知られずにできるから
- [6] 結果をすぐに知りたかったから
- [7] 検査費用が妥当だった
- [8] 匿名で検査できるから
- [9] 家の近くに保健所や病院がなかったから
- [10] 保健所等で検査を受けた際に問題があったから
- [11] ほかの検査方法を知らなかったから
- [12] その他 【FA 必須】

Q11 HIV 自己検査キットによる検査において、不都合に感じたことや問題だと思ったことはありましたか。
【必須】

- [1] あった
- [2] なかった → Q13 へ

前問で「問題があった」とお答えの方にお伺いします。

Q12 どんな問題がありましたか。【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] 使用法がわかりにくかった
- [2] 正しく検査できたのか怪しかった
- [3] 使用や、結果についてカウンセリングを受けられなかった
- [4] その後の検査等によりキットの検査結果が間違っていたことがわかった
- [5] 外見や内容から、偽造品ではないかと疑った
- [6] その他 【FA 必須】

Q13 自己検査キットでの検査はいつごろしましたか。
複数回検査した方は全ての検査についてお答えください。【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] 1 週間以内
- [2] 1 週間～6 ヶ月以内
- [3] 6 ヶ月～1 年以内
- [4] 1 年以上前 ⇒ (具体的な時期をご記入ください) 【FA 必須】

Q14 あなたは、日本で性能や品質、安全性などを評価して承認を受けた HIV 自己検査キットがないことを知っていますか。【必須】

- [1] 知っている
- [2] 知らない

Q15 以下にあげるのは、調査により見つかった HIV 自己検査キットに見られる問題点です。あなたが問題だと感じるものをすべて選択してください。

【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] 使用法の説明が不十分である(外国語である、必要な説明がない、字や図が不鮮明など)
- [2] 判定法の説明が不十分である
- [3] 性能や安全性の保証がない(偽造品、不良品も流通している)
- [4] クレームや問い合わせ先が明記されていない
- [5] カウンセリングが受けられる体制がない
- [6] 流通経路が不透明である
- [7] 使用した製品の製造者・販売者が明記されていない
- [8] 問題だと感じるものはない → Q17 へ

Q16 前問でお選びいただいたもののうち、最も問題だと感じるものは何ですか。【必須】

- [1] 使用法の説明が不十分である(外国語である、必要な説明がない、字や図が不鮮明など)
- [2] 判定法の説明が不十分である
- [3] 性能や安全性の保証がない(偽造品、不良品も流通している)
- [4] クレームや問い合わせ先が明記されていない
- [5] カウンセリングが受けられる体制がない
- [6] 流通経路が不透明である
- [7] 使用した製品の製造者・販売者が明記されていない

【次問設定→『HIV 検査未経験者』は Q26】

●次に、HIV 検査全般に関する行動・経験をお伺いします。

Q17 あなたは、これまでに HIV 検査を何回受けたことがありますか。方法や場所によらず、すべてを対象にします。※ただし、妊娠時の検査を除いてお答えください。【必須】

- [1] HIV 検査は受けたことがない → Q26 へ
- [2] 1 回だけある
- [3] 2～3 回ある
- [4] 4～5 回ある
- [5] 6 回以上ある

Q18 あなたが、検査を受ける前にとった行動を下記の中からすべて選んでください。【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] インターネットで調べた
- [2] エイズ相談電話などへ電話相談をした
- [3] 医療関係者に相談した
- [4] 家族や知人など、医療関係者以外に相談した
- [5] その他 【FA 必須】
- [6] 何もしなかった

Q19 あなたが今まで受けたことのある HIV 検査をすべてお答えください。

※ただし、妊娠時の検査は除いてお答えください。

※各検査については下の説明をご覧になり、お答えください。

【必須(チェックはいくつでも)】

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">1) 保健所・保健センターでの検査2) 病院・診療所での検査3) 東京都南新宿検査・相談室など、HIV 検査専門施設での検査4) エイズ予防財団・NGO 団体・HIV 研究班などによる特例検査(主に国際エイズデー、HIV 検査普及週間に実施)5) 自分で血液を採って検査センターへ送り、結果を受け取る検査(郵送検査)6) 自分で血液を採り、結果の判定も自分で行う検査(自己検査キットによる検査) |
|--|

※前の質問で「自己検査キットを使用した」と回答された方は必ず「6)自己検査キットによる検査」をお選びください。

※以前の調査で「検査キットを使用した」とお答えの方は、「郵送検査」にあたりますので、必ず「5)郵送検査」をお選びください。

あなたは「自己検査キットを使用しましたか」という質問に「Q8」と回答されています。

- [1] 1)保健所・保健センターでの検査
- [2] 2)病院・診療所での検査
- [3] 3)HIV 検査専門施設での検査
- [4] 4)特例検査
- [5] 5)郵送検査
- [6] 6)自己検査キットによる検査
- [7] その他 【FA 必須】

Q20 あなたが今までに受けたすべての検査において、不都合に感じたことや問題だと思ったことはありましたか。【必須】

- [1] あった
- [2] 特にない → Q22 へ

前問で「不都合や問題があった」とお答えの方にお伺いします。

Q21 どのような問題が、どの検査でありましたか。【必須(チェックはいくつでも)】

前の設問であなたが「受けたことがある」とお答えになった検査についてのみお答えください。なお、あなたは「Q19」を受けたことがあると回答されています。

※必ず問題のあった検査にチェックをした上で、問題と感じられた事柄を具体的にご記入ください。

- [1] 1)保健所・保健センターでの検査
(具体的に) 【FA 必須】
- [2] 2)病院・診療所での検査
(具体的に) 【FA 必須】
- [3] 3)HIV 検査専門施設での検査
(具体的に) 【FA 必須】
- [4] 4)特例検査
(具体的に) 【FA 必須】
- [5] 5)郵送検査
(具体的に) 【FA 必須】
- [6] 6)自己検査キットによる検査
(具体的に) 【FA 必須】
- [7] その他
(具体的に) 【FA 必須】

Q22～25 では、Q17 で「2 回以上の検査経験がある」とご回答の方は、『初めての検査』についてお答えください。

Q22 あなたが受けた、初めての HIV 検査は次のうちどれですか。【必須】

- [1] 1)保健所・保健センターでの検査
- [2] 2)病院・診療所での検査
- [3] 3)HIV 検査専門施設での検査
- [4] 4)特例検査
- [5] 5)郵送検査
- [6] 6)自己検査キットによる検査
- [7] その他

Q23 あなたが、初めて HIV 検査をした年齢を教えてください。【必須】

____歳 (半角数字 2 文字以内)

Q24 あなたが、初めての HIV 検査にその検査(Q22)を選んだのはなぜですか。

【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] 時間の都合に合ったから
- [2] 人に知られずにできるから
- [3] 結果をすぐに知りたかったから
- [4] 検査費用が妥当だったから
- [5] 匿名で検査できるから
- [6] 信頼できるから
- [7] 薦められたから
- [8] ほかの検査方法を知らなかったから
- [9] その他 【FA 必須】

Q25 あなたが受けた初めての HIV 検査(Q22)は、どうやって知りましたか。検査を選ぶ決め手となった情報源を教えてください。

もっともあてはまるものをひとつお選びください。【必須】

- [1] HIV 検査の必要を感じてからは何も調べず、以前から知っていた
- [2] HIV 検査の必要を感じてからインターネットで調べた
- [3] HIV 検査の必要を感じてから相談窓口に電話して聞いた
- [4] HIV 検査の必要を感じてから専門機関(病院・保健所など)を訪れて知った
- [5] HIV 検査の必要を感じてから家族や知人など、医療関係者以外に相談した
- [6] HIV 検査普及週間などのイベントで検査を行っているのを見かけ、検査をした

●感染リスクを感じたときの経験について伺います。

Q26 あなたは、HIV に感染したのではないかと思ったことはありますか。【必須】

- [1] ある
- [2] ない → Q28 へ

前問で「ある」とお答えの方にお伺いします。

Q27 そのとき何か行動しましたか。あなたが行ったことを全てお選びください。

【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] インターネットで HIV について調べた
- [2] インターネット以外で HIV について調べた
- [3] エイズ相談電話などへ電話相談をした
- [4] 専門機関(病院・保健所など)へ行き、相談した
- [5] 家族や知人など、医療関係者以外に相談した
- [6] その他 【FA 必須】
- [7] 何もしなかった

●次に、HIV の知識についてお伺いします。

Q28 HIV に関する以下の記述について正しいと思うものには「○」、間違っていると思うものには「×」、わからないものには「？」をお選びください。【必須】

	○ 正しいと 思う	× 間違っ ていると 思う	? わから ない
感染者の血液が傷口に接触することで感染することがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
精液や膣分泌液が粘膜に接触することで感染することがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
HIV に感染していると、症状がなくても他人に感染させてしまう恐れがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
HIV 検査では感染の心配があった翌日から、正しい結果が得られる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
早期発見・治療によりエイズ発症を遅らせることができる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
感染者の抗 HIV 薬の飲み忘れと、薬剤耐性ウイルス(薬の利かないウイルス)の出現度合いは関係ない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 正しいと 思う	× 間違っ ていると 思う	? わから ない

Q29 保健所、保健センターの HIV 検査に関する以下の記述について正しいと思うものには「○」、間違っていると思うものには「×」で、わからないものには「？」をお選びください。【必須】

	○ 正しいと 思う	× 間違っ ていると 思う	? わから ない
検査は無料で受けられる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
検査は匿名で受けられる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
今自分が住んでいる地域だけでなく、全国どこの保健所でも検査を受けられる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カウンセリングを行っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
陽性結果が出て、隔離されない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
保健所が開いている間はいつでも検査できる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
夜間の検査を行っているところもある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 正しいと 思う	× 間違っ ていると 思う	? わから ない

■前問でお答えいただいた事項の正解は次の通りです。参考にご確認ください。

感染者の血液が傷口に接触することで感染することがある	○
精液や膣分泌液が粘膜に接触することで感染することがある	○
HIV に感染していると、症状がなくても他人に感染させてしまう恐れがある	○
HIV 検査では感染の心配があった翌日から、正しい結果が得られる	×：現在広く行われている検査では、感染してから3ヶ月以上経たないと正しい結果が得られません
早期発見・治療によりエイズ発症を遅らせることができる	○
感染者の抗 HIV 薬の飲み忘れと、薬剤耐性ウイルス(薬の利かないウイルス)の出現度合いは関係ない	×：飲み忘れにより、薬剤耐性ウイルス(薬の利かないウイルス)が出現しやすくなります
無料の検査である	○
匿名の検査である	○
今自分が住んでいる地域だけでなく、全国どこの保健所でも検査を受けられる	○
カウンセリングを行っている	○
陽性結果が出て、隔離されない	○
保健所が開いている間はいつでも検査できる	×：保健所によって HIV 検査を行っている曜日・時間帯はさまざまです
即日検査、夜間の検査を行っているところもある	○

確認されましたら、下の「次のページへ」を押して、続けてアンケートにご回答ください。

●最後に、あなたについてお答えください。

Q30 あなたの世帯形態を教えてください。【必須】

- [1] 一人暮らし
- [2] 一人暮らし以外(どなたかと同居されている)

Q31 あなたが今までに性交をした相手の性別を教えてください。【必須】

- [1] 異性のみ
- [2] 同性のみ
- [3] 異性・同性ともに
- [4] なし

スクリーニング調査結果

	(n=95000)	回答数	(%)
性別			
男性		52225	(55.0)
女性		42775	(45.0)
年代			
20代		12605	(13.3)
30代		35847	(37.7)
40代		29086	(30.6)
50代		12449	(13.1)
60代以上		5013	(5.3)
結婚			
未婚		37901	(39.9)
既婚		57099	(60.1)
居住地			
北海道・東北		8372	(8.8)
関東		40893	(43.0)
北陸・甲信越		4313	(4.5)
東海		9984	(10.5)
近畿		18634	(19.6)
中国		4237	(4.5)
四国		2014	(2.1)
九州・沖縄		6553	(6.9)
インターネットでの自己検査キット購入経験			
有		239	(0.3)
無		94761	(99.7)
海外での自己検査キット購入経験(n=94761)			
有		49	(0.1)
無		94712	(99.9)
購入した自己検査キットの判定方法(n=288)			
検体(血液)などを採取し、専門機関に郵送するタイプ		181	(62.8)
検体(血液)などを採取し、自分で結果を判定するタイプ		70	(24.3)
上記の両方のタイプ		31	(10.8)
わからない		6	(2.1)
HIV 検査経験の有無			
自己検査キット(自己検査キット購入者)		101	(0.1)
有(HIV 検査経験者)		8176	(8.6)
無(HIV 検査未経験者)		86729	(91.3)

本調査結果

●本調査回答者の属性

	ネットマイル 登録会員※	自己検査 キット購入者 (n=99) 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)	HIV 検査 未経験者 (n=550) 回答数(%)
性別				
男性	55.4%	63 (63.6)	331 (60.2)	323 (58.7)
女性	44.6%	36 (36.4)	219 (39.8)	227 (41.3)
年代				
20代	13.0%	31 (31.3)	69 (12.5)	75 (13.6)
30代	37.5%	34 (34.3)	217 (39.5)	185 (33.6)
40代	30.9%	25 (25.3)	188 (34.2)	186 (33.8)
50代	12.7%	7 (7.1)	63 (11.5)	80 (14.5)
60代以上	5.1%	2 (2.0)	13 (2.4)	24 (4.4)
結婚				
未婚	38.7%	47 (47.5)	221 (40.2)	214 (38.9)
既婚	61.3%	52 (52.5)	329 (59.8)	336 (61.1)
居住地				
北海道・東北	9.2%	5 (5.1)	32 (5.8)	45 (8.2)
関東	44.3%	45 (45.5)	258 (46.9)	217 (39.5)
北陸・甲信越	4.3%	4 (4.0)	21 (3.8)	24 (4.4)
東海	10.4%	5 (5.1)	57 (10.4)	68 (12.4)
近畿	18.0%	27 (27.3)	115 (20.9)	115 (20.9)
中国	4.5%	3 (3.0)	14 (2.5)	21 (3.8)
四国	2.2%	4 (4.0)	17 (3.1)	15 (2.7)
九州・沖縄	7.1%	6 (6.1)	36 (6.5)	45 (8.2)

※株式会社ネットマイルの登録会員数は約 400 万人、会員の属性を示す。

●本調査結果

HIV 検査の認知度

	自己検査 キット購入者 (n=99) 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)	HIV 検査 未経験者 (n=550) 回答数(%)
HIV 検査の認知度(複数選択)(Q1)			
保健所での検査	80 (80.8)	419 (76.2)	403 (73.3)
病院での検査	71 (71.7)	405 (73.6)	334 (60.7)
HIV 検査専門施設での検査	48 (48.5)	142 (25.8)	106 (19.3)
特例検査	23 (23.2)	33 (6.0)	13 (2.4)
郵送検査	59 (59.6)	89 (16.2)	85 (15.5)
その他	0 (0.0)	21 (3.8)	1 (0.2)
知っているものはない	4 (4.0)	—	88 (16.0)
自己検査キットの認知度(Q2)			
知っている	—	143 (26.0)	88 (16.0)
知らない	—	407 (74.0)	462 (84.0)
●以下は自己検査キットを知っているとの回答者に対する質問			
自己検査キットを知った媒体 (複数選択)(Q3)	n=99	n=143	n=88
インターネット	78 (78.8)	101 (70.6)	53 (60.2)
知人	35 (35.4)	19 (13.3)	16 (18.2)
海外	14 (14.1)	4 (2.8)	3 (3.4)
その他	0 (0.0)	34 (23.8)	21 (23.9)

自己検査キットに関する経験

	自己検査キット購入者 (n=99) 回答数(%)
自己検査キットの入手方法(複数選択)(Q4)	
インターネット日本語サイトで購入	80 (80.8)
インターネット外国語サイトで購入	10 (10.1)
電話で購入した	6 (6.1)
海外で購入して持ち帰った	22 (22.2)
その他	0 (0.0)
製品名の記載(Q5)	
記載有り	13 (13.1)
記載無し	14 (14.1)
覚えていない	72 (72.7)
自己検査キットの値段(複数選択)(Q6,7)	
2000 円未満	7 (6.8)
2000～4000 円未満	32 (31.1)
4000～6000 円未満	25 (24.3)
6000 円以上	13 (12.6)
覚えていない	26 (25.2)

次ページに続く

	自己検査キット購入者 (n=99) 回答数(%)	
自己検査キットの使用(Q8)		
使用	66	(66.7)
未使用	31	(31.3)
届かなかった	2	(2.0)
使用しなかった理由(複数選択)(Q9) <u>未使用者への質問</u>	n=31	
説明書が理解できなかった	7	(21.2)
他の方法で検査をした	10	(30.3)
検査をするのが怖くなってやめた	17	(51.5)
その他	2	(6.1)
使用した理由(複数選択)(Q10) <u>使用者への質問</u>	n=66	
信頼できるから	20	(30.3)
薦められたから	15	(22.7)
手軽だったから	41	(62.1)
時間の都合に合ったから	12	(18.2)
人に知られずにできるから	29	(43.9)
結果をすぐに知りたかったから	20	(30.3)
検査費用が妥当だった	10	(15.2)
匿名で検査できるから	16	(24.2)
家の近くに保健所や病院がなかったから	3	(4.5)
保健所等で検査を受けた際に問題があったから	3	(4.5)
他の検査方法を知らなかったから	1	(1.5)
その他	1	(1.5)
自己検査キットによる検査での問題(Q11) <u>使用者への質問</u>	n=66	
なかった	48	(72.7)
あった	18	(27.3)
どんな問題があったか(複数選択)(Q12) <u>問題ありとの回答者への質問</u>	n=18	
使用法がわかりにくかった	11	(61.1)
正しく検査できたのか怪しかった	8	(44.4)
カウンセリングを受けられなかった	2	(11.1)
検査結果が間違っていた	1	(5.6)
偽造品ではないかと疑った	3	(16.7)
その他	0	(0.0)
自己検査キットの使用時期(複数選択)(Q13) <u>使用者への質問</u>	n=66	
1週間以内	11	(16.7)
1週間～6ヶ月以内	17	(25.8)
6ヶ月～1年以内	32	(48.5)
1年以上前	10	(15.2)

自己検査キットに関する知識・認識

	自己検査 キット購入者 (n=99) 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)	HIV 検査 未経験者 (n=550) 回答数(%)
自己検査キット未承認の認知度(Q14)	n=99	n=143	n=88
知っている	21 (21.2)	26 (18.2)	11 (12.5)
知らない	78 (78.8)	117 (81.8)	77 (87.5)
自己検査キット問題点(Q15) (問題だと思うものを全てを回答)			
使用法の説明が不十分である	40 (40.4)	414 (75.3)	400 (72.7)
判定法の説明が不十分である	48 (48.5)	378 (68.7)	343 (62.4)
性能や安全性の保証がない	45 (45.5)	420 (76.4)	384 (69.8)
問合わせ先が明記されていない	33 (33.3)	316 (57.5)	280 (50.9)
カウンセリング体制がない	29 (29.3)	299 (54.4)	262 (47.6)
流通経路が不透明である	31 (31.3)	346 (62.9)	311 (56.5)
製造・販売者が明記されていない	16 (16.2)	349 (63.5)	297 (54.0)
問題だと感じるものはない	18 (18.2)	37 (6.7)	57 (10.4)
●以下は Q15 のいずれかを問題だとした回答者に対する質問			
自己検査キット問題点(Q16) (最も問題だと感じるものを回答)	n=81	n=513	n=493
使用法の説明が不十分である	19 (23.5)	94 (18.3)	155 (31.4)
判定法の説明が不十分である	20 (24.7)	49 (9.6)	41 (8.3)
性能や安全性の保証がない	27 (33.3)	246 (48)	188 (38.1)
問合わせ先が明記されていない	2 (2.5)	23 (4.5)	24 (4.9)
カウンセリング体制がない	4 (4.9)	51 (9.9)	36 (7.3)
流通経路が不透明である	7 (8.6)	26 (5.1)	28 (5.7)
製造・販売者が明記されていない	2 (2.5)	24 (4.7)	21 (4.3)

HIV 検査全般に関する経験

	自己検査 キット購入者 (n=99) 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)
HIV検査経験回数(Q17)		
HIV 検査は受けたことがない	29 (29.3)	— —
1 回だけある	50 (50.5)	403 (73.3)
2～3 回ある	15 (15.2)	119 (21.6)
4～5 回ある	1 (1.0)	15 (2.7)
6 回以上ある	4 (4.0)	13 (2.4)
検査前の行動(複数選択)(Q18)	n=70	n=550
インターネットで調べた	47 (67.1)	145 (26.4)
エイズ相談電話などへ電話相談をした	14 (20.0)	30 (5.5)
医療関係者に相談した	16 (22.9)	77 (14.0)
家族や知人など医療関係者以外に相談した	12 (17.1)	26 (4.7)
その他	1 (1.4)	20 (3.6)
何もしなかった	10 (14.3)	298 (54.2)
受けたことのある検査(複数選択)(Q19)	n=70	n=550
保健所での検査	36 (51.4)	197 (35.8)
病院での検査	22 (31.4)	308 (56.0)
HIV 検査専門施設での検査	10 (14.3)	33 (6.0)
特例検査	7 (10.0)	9 (1.6)
郵送検査	16 (22.9)	17 (3.1)
自己検査キットによる検査	42 (60.0)	9 (1.6)
その他	0 (0.0)	40 (7.3)
全ての検査での問題(Q20)		
なかった	56 (80.0)	498 (90.5)
あった	14 (20.0)	52 (9.5)
どの検査で問題があったか(複数選択)(Q21)	n=14	n=52
問題ありとの回答者への質問		
保健所での検査	5 (35.7)	34 (65.4)
病院での検査	4 (28.6)	17 (32.7)
HIV 検査専門施設での検査	1 (7.1)	2 (3.8)
特例検査	0 (0.0)	0 (0.0)
郵送検査	3 (21.4)	2 (3.8)
自己検査キットによる検査	7 (50.0)	2 (3.8)
その他	2 (14.3)	1 (1.9)

次ページに続く

	自己検査 キット購入者 (n=70) 回答数(%)		HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)	
初めての検査の方法(Q22)				
保健所での検査	28	(40)	180	(32.7)
病院での検査	9	(12.9)	287	(52.2)
HIV 検査専門施設での検査	2	(2.9)	27	(4.9)
特例検査	1	(1.4)	5	(0.9)
郵送検査	6	(8.6)	11	(2.0)
自己検査キットによる検査	24	(34.3)	4	(0.7)
その他	0	(0.0)	36	(6.5)
初めてのHIV検査を受けた年齢(Q23)				
10代	3	(4.3)	16	(2.9)
20代	38	(54.3)	228	(41.5)
30代	16	(22.9)	197	(35.8)
40代	12	(17.1)	83	(15.1)
50代	0	(0.0)	20	(3.6)
60代以上	1	(1.4)	6	(1.1)
初めての検査を選んだ理由(複数選択)(Q24)				
時間の都合に合ったから	18	(25.7)	123	(22.4)
人に知られずにできるから	30	(42.9)	93	(16.9)
結果をすぐに知りたかったから	18	(25.7)	47	(8.5)
検査費用が妥当だったから	16	(22.9)	92	(16.7)
匿名で検査できるから	17	(24.3)	117	(21.3)
信頼できるから	22	(31.4)	162	(29.5)
薦められたから	8	(11.4)	78	(14.2)
ほかの検査方法を知らなかったから	6	(8.6)	94	(17.1)
その他	1	(1.4)	117	(21.3)
初めての検査を選んだ情報源(Q25)				
検査の必要を感じる以前から知っていた	15	(21.4)	252	(45.8)
検査の必要を感じ、インターネットで調べた	40	(57.1)	110	(20.0)
検査の必要を感じ、相談窓口に電話した	4	(5.7)	17	(3.1)
検査の必要を感じ、専門機関を訪れた	1	(1.4)	79	(14.4)
検査の必要を感じ、家族や知人に相談した	6	(8.6)	29	(5.3)
イベントでの検査実施を見かけ検査した	4	(5.7)	63	(11.5)

感染リスクに関する経験

	自己検査 キット購入者 (n=99) 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)	HIV 検査 未経験者 (n=550) 回答数(%)
感染を疑ったことは(Q26)			
ある	41 (41.4)	137 (24.9)	22 (4.0)
ない	58 (58.6)	413 (75.1)	528 (96.0)
	n=41	n=137	n=22
感染を疑ったときの行動(複数選択)(Q27)			
インターネットで調べた	34 (82.9)	78 (56.9)	8 (36.4)
インターネット以外で調べた	3 (7.3)	21 (15.3)	2 (9.1)
エイズ相談電話等へ相談した	2 (4.9)	13 (9.5)	1 (4.5)
専門機関で相談した	1 (2.4)	22 (16.1)	1 (4.5)
医療関係者以外に相談した	4 (9.8)	15 (10.9)	1 (4.5)
その他	0 (0.0)	3 (2.2)	0 (0.0)
何もなかった	5 (12.2)	28 (20.4)	12 (54.5)

HIV に関する基本知識

・HIV についての知識(Q28)

	自己検査 キット購入者 (n=99) 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)	HIV 検査 未経験者 (n=550) 回答数(%)
感染者の血液が傷口に接触することで感染することがある			
正しいと思う	78 (78.8)	477 (86.7)	457 (83.1)
間違っていると思う	8 (8.1)	33 (6.0)	40 (7.3)
わからない	13 (13.1)	40 (7.3)	53 (9.6)
精液や膣分泌液が粘膜に接触することで感染することがある			
正しいと思う	74 (74.7)	498 (90.5)	482 (87.6)
間違っていると思う	9 (9.1)	30 (5.5)	31 (5.6)
わからない	16 (16.2)	22 (4.0)	37 (6.7)
HIV に感染していると、症状がなくても他人に感染させてしまう恐れがある			
正しいと思う	64 (64.6)	437 (79.5)	405 (73.6)
間違っていると思う	17 (17.2)	78 (14.2)	90 (16.4)
わからない	18 (18.2)	35 (6.4)	55 (10.0)
HIV 検査では感染の心配があった翌日から、正しい結果が得られる			
正しいと思う	22 (22.2)	35 (6.4)	35 (6.4)
間違っていると思う	53 (53.5)	415 (75.5)	339 (61.6)
わからない	24 (24.2)	100 (18.2)	176 (32.0)
早期発見・治療によりエイズ発症を遅らせることができる			
正しいと思う	70 (70.7)	446 (81.1)	399 (72.5)
間違っていると思う	6 (6.1)	40 (7.3)	44 (8.0)
わからない	23 (23.2)	64 (11.6)	107 (19.5)
感染者の抗 HIV 薬の飲み忘れと、薬剤耐性ウイルスの出現度合いは関係ない			
正しいと思う	28 (28.3)	72 (13.1)	68 (12.4)
間違っていると思う	30 (30.3)	170 (30.9)	160 (29.1)
わからない	41 (41.4)	308 (56.0)	322 (58.5)

・保健所のHIV検査についての知識(Q29)

	自己検査 キット購入者 (n=99) 回答数(%)	HIV検査 経験者 (n=550) 回答数(%)	HIV検査 未経験者 (n=550) 回答数(%)
検査は無料で受けられる			
正しいと思う	66 (66.7)	397 (72.2)	337 (61.3)
間違っていると思う	13 (13.1)	74 (13.5)	77 (14.0)
わからない	20 (20.2)	79 (14.4)	136 (24.7)
検査は匿名で受けられる			
正しいと思う	73 (73.7)	397 (72.2)	455 (82.7)
間違っていると思う	7 (7.1)	74 (13.5)	28 (5.1)
わからない	19 (19.2)	79 (14.4)	67 (12.2)
今自分が住んでいる地域だけでなく、全国どこの保健所でも検査を受けられる			
正しいと思う	60 (60.6)	395 (71.8)	330 (60.0)
間違っていると思う	10 (10.1)	24 (4.4)	35 (6.4)
わからない	29 (29.3)	131 (23.8)	185 (33.6)
カウンセリングを行っている			
正しいと思う	63 (63.6)	372 (67.6)	316 (57.5)
間違っていると思う	8 (8.1)	22 (4.0)	26 (4.7)
わからない	28 (28.3)	156 (28.4)	208 (37.8)
陽性結果が出ても、隔離されない			
正しいと思う	66 (66.7)	460 (83.6)	415 (75.5)
間違っていると思う	8 (8.1)	10 (1.8)	14 (2.5)
わからない	25 (25.3)	80 (14.5)	121 (22.0)
保健所が開いている間はいつでも検査できる			
正しいと思う	51 (51.5)	460 (83.6)	206 (37.5)
間違っていると思う	16 (16.2)	10 (1.8)	100 (18.2)
わからない	32 (32.3)	80 (14.5)	244 (44.4)
夜間の検査を行っているところもある			
正しいと思う	54 (54.5)	257 (46.7)	194 (35.3)
間違っていると思う	8 (8.1)	29 (5.3)	47 (8.5)
わからない	37 (37.4)	264 (48.0)	309 (56.2)

属性(世帯形態, 性的指向)

	自己検査 キット購入者 (n=99) 回答数(%)	HIV検査 経験者 (n=550) 回答数(%)	HIV検査 未経験者 (n=550) 回答数(%)
世帯形態(Q30)			
一人暮らし	28 (28.3)	114 (20.7)	86 (15.6)
一人暮らし以外	71 (71.7)	436 (79.3)	464 (84.4)
性交相手(Q31)			
異性のみ	82 (82.8)	500 (90.9)	483 (87.8)
同性のみ	3 (3.0)	13 (2.4)	5 (0.9)
異性・同性ともに	9 (9.1)	21 (3.8)	14 (2.5)
なし	5 (5.1)	16 (2.9)	48 (8.7)

9. 我が国における HIV-1 感染症の動向分析：長野県にみられる地域的特徴

研究分担者 武部 豊 (国立感染症研究所エイズ研究センター)

研究協力者 長谷彩希、上西理恵、廖華南、草川茂
(国立感染症研究所エイズ研究センター)

斎藤博(代表)、高橋央、四本美保子、高山義浩
(長野県エイズ拠点病院ネットワーク)

人見重美 (筑波大学附属病院感染症科)

研究要旨

HIV 検査体制充実・活用の基盤として、我が国における HIV 感染症の現状を正確に把握することは重要と考えられる。われわれは、我が国における HIV 感染症の広がり の原点の一つである長野県に注目して解析を進め、その結果、この地域では異性間ルートによる感染が全体の 70-80%を占めること、また東南アジア(タイ)に起源をもつ CRF01_AE が広く分布していること(70-80%)を明らかにした。我が国を全体として見た場合、男性同性愛者-サブタイプ B(欧米型流行株)が圧倒的な優位にあるが、この地域では、HIV 感染症の広がり、全国(大都市圏)とは異なる際立った特徴をもつことが明らかとなった。

A. 研究目的

国内外における HIV 感染症の現状把握は我が国における HIV 検査体制充実・活用を考える上で重要である。1980年代に始まる我が国における HIV 感染症の歴史の中でも、最も早期に異性間ルートによる感染者症例の報告があった地域の一つが長野県である(1986年11月松本エイズパニック)。長野県はまた、茨城県と並んで、1990年代はじめに外国人女性の間には多数の感染者が見出された地域でもある。

そこでわれわれは、この地域における HIV 感染症の疫学的・分子疫学的特徴を、東京・大阪などの大都市圏および全国における状況と対比しながら研究を進め、その公衆学的意義を考察した。

B. 研究方法

長野県のリスク・性別の HIV 感染・患者報

告件数の年次推移に関するデータを、全国および県のサーベランス情報から得た。

長野県内3都市における HIV 感染者から同意のもとに血液検体の提供を得た。また感染者の疫学的・臨床的背景情報を分析した。

感染者からの血漿あるいは末梢血リンパ球から抽出した HIV-1 RNA あるいは細胞 DNA を鋳型として PCR を行い、Protease-reverse transcriptase (RT) (HXB2:2148-3372)および *env* C2/V5 (HXB2:6945-7814) 領域の塩基配列を direct sequence 法によって決定した。標準株の塩基配列とのアラインメント後、近隣結合法によって系統樹解析を行い、遺伝子型帰属を決定した

(倫理面への配慮)

国立感染症研究所および協力医療機関の「医学研究倫理審査」委員会において承認済み(H18.10.5)(研究課題名「我が国における